

令和 7 年度
兵庫県津波一斉避難訓練
令和 7 年 11 月 5 日（水）実施

実 施 報 告 書



兵 庫 県

【目次】

○訓練概要	1
○訓練結果	5
○広報状況	12
○アンケート調査	19

訓練概要

1 実施日時

令和7年11月5日（水）「津波防災の日・世界津波の日」

※同日に消防庁及び気象庁による「緊急地震速報伝達訓練」、近隣自治体も一斉避難訓練を実施

- 午前10時00分：地震発生
緊急地震速報伝達訓練に参加した市町において、防災行政無線などでお知らせ
 - 午前10時02分：大津波警報発表
緊急速報メールの一斉配信、「Yahoo!防災速報」によるお知らせ

2 訓練対象地域

- #### (1) 南海トラフ地震津波浸水想定区域



- ## (2) 日本海沿岸地域地震津波浸水想定区域



※ 対象市町における津波浸水想定区域（浸水深）は、「兵庫県 C.G. ハザードマップ」で確認できます。
[<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/cg-hm/hazard-map/index.html>]

3 訓練対象人数

約37万人（津波浸水想定区域の昼間人口）

4 訓練の想定

- (1) 南海トラフ地震 最大震度7、最高津波水位8.1m
 (2) 日本海沿岸地域地震 最大震度6強、最高津波水位5.3m

5 訓練の特徴

- (1) 県内沿岸地域全域を対象として訓練を実施。
 - (2) 対象市町の住民や滞在者約410万人超を対象にした緊急速報メールの一斉配信。
 - (3) 「ひょうご防災ネット」アプリを活用した周知。
 - (4) 対象市町出身の著名人を起用したポスター・チラシ等の広報媒体による意識醸成。

6 訓練方法

訓練参加方法（行動指針）

1 【正確に知る】 主体的な避難行動の徹底

以下のことを知ったうえで訓練当日を迎えましょう。



- まずは、身の安全を守りましょう。

（「3つの安全行動」＝「まず低く！、頭を守り！、動かない！」）

- 強い揺れや弱くても長い揺れがあった場合には津波の発生があることを考えましょう。

○ 津波の発生が想起される場合、津波警報等の情報を待たずに自らできうる限り迅速に高い場所への避難を開始しましょう。

○ 大津波警報を見聞きしたら速やかに避難しましょう。

○ 海岸保全施設等よりも海側にいる人は、津波注意報でも避難しましょう。

○ 避難支援者等の負担軽減に繋がることから、津波到達までに時間の余裕があつても、早めに避難行動を開始しましょう。

○ 津波は繰り返し襲ってくるので、警報・注意報が解除されるまで気をゆるめず、家に戻らないようにしましょう。

2 【実際に動く】 地震発生後、速やかに避難するための取組推進

以下のことを意識して訓練に参加しましょう。

- 避難誘導や防潮門扉の閉鎖にかかる実際の時間経過を意識しましょう。
- 緊急速報メール、ひょうご防災ネット、防災無線、広報車等の伝達広報ツールを幅広く活用しましょう。

3 【自らの安全を伝える】 安否確認のためのソフト対策の確認・改善点把握

日々進歩している減災に有効なソフト対策等を実際に試しましょう。

- 家族等の安否確認のために津波の危険性がある地域へ戻ったり、その場に留まつたりすることを減らすため、災害伝言ダイヤル等（災害伝言板、LINE、Xなど）を利用し、避難後の家族等の安否確認方法をあらかじめ決め、訓練当日に実際に連絡を行いましょう。



7 訓練情報

(1) 主な訓練情報発信ツール

- 緊急速報メール : 電気通信事業者の防災情報サービス（対応機種のみ）
- ひょうご防災ネット : 兵庫県の防災情報サービス（登録者のみ）
- Yahoo!防災速報 : LINEヤフー(株)の防災情報サービス（登録者のみ）

(2) 発信内容

午前10時00分 緊急地震速報（緊急地震速報訓練に取組む市町からの防災行政無線、サイレン等）
午前10時02分 緊急速報メール（電気通信事業者による一斉配信）
Yahoo!防災速報（LINEヤフー(株)アプリにより配信）

題：【訓練】兵庫県津波一斉避難訓練

これは訓練（D I S A S T E R D R I L L）です。

10時02分に兵庫県瀬戸内海沿岸及び淡路島、日本海沿岸に大津波警報が発表されました。身を守るための、適切な避難行動をとってください。

以上で訓練を終わります。（兵庫県）

Yahoo!防災速報（LINEヤフー(株)アプリにより配信）

題：【訓練】大津波警報（10時02分発表）兵庫県

※訓練通知※

※DISASTER DRILL※

【発表時刻】

11月5日10時02分

大津波警報発表

3mを超える巨大な津波が予想されます。厳重に警戒してください。

【対象の沿岸】

兵庫県瀬戸内海沿岸及び淡路島

兵庫県日本海沿岸

直ちに安全な場所へ避難してください。

※本情報は、「兵庫県津波一斉避難訓練」の訓練通報です。

実際の災害時には、身の安全を確保し、適切な情報に基づき避難行動をとってください。

▼兵庫県津波一斉避難訓練

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/20251105.html>

※ 緊急速報メール（エリアメール）について

① 一般的な注意事項

- 受信できなかった場合、再受信はできません。
- 自治体の境界付近にいる場合や端末の状態などにより、同じ内容の通知が複数回届く場合があります。
- 機種によっては、受信できない場合や、受信するための設定が必要な場合があります。
- 通話中やパケット通信中、そのほかの通信中、電源を切っている場合、機内モードを設定している場合、電波状態が悪い場所（トンネル、地下など）では受信することができません。
- 緊急地震速報であっても、地震などの揺れを感じるよりも早く必ず受信できるとは限りません。
- マナーモード・公共（ドライブ）モード時での専用ブザー音、専用着信音、バイブレーションの鳴動は、携帯電話で設定できます。

② 気象庁のホームページ

ホーム > 知識・解説 >津波から身を守るために

[https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jishin/tsunami_bosai/index.html#getinfo]

③ サービスを提供している携帯電話各社のホームページ

- NTT ドコモ
ホーム > サービス・機能 >
> 条件からサービスを探す > 緊急速報「エリアメール」> ご注意事項
[<https://www.ntt-docomo.ne.jp/service/areamail/notice/?d=2&p=1,2>]
- au
トップ > スマートフォン・携帯電話 > 災害・緊急時の対策 > 緊急速報メール
[<https://www.au.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/>]
- ソフトバンク
ホーム > スマートフォン・携帯電話 > サービス >
> 緊急速報メール(緊急地震速報+津波警報+災害・避難情報)
[https://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/]
- 楽天モバイル
トップ > オプションサービス > 緊急速報メール
[<https://network.mobile.rakuten.co.jp/service/emergency-alert-mail/>]

(3) 災害伝言ダイヤル・災害伝言板の開設

NTT 西日本、NTT ドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイルの各社により、

令和7年11月5日（水） 午前10時00分～午後3時00分

を含む時間帯に、災害伝言ダイヤル・災害伝言板（訓練用）を開設。

訓練結果

11月5日（水）午前10時00分に南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震が発生、午前10時02分に大津波警報が発表されたという想定で、「地方公共団体が配信する災害・避難情報」として兵庫県から緊急速報メールを同時刻に配信し、これを合図に津波避難行動を行う形での訓練を実施した。

また、令和元年5月から運用している「ひょうご防災ネット」スマートフォンアプリのプッシュ通知機能を活用して訓練の周知を行うとともに、LINEヤフー(株)と連携し、「Yahoo!防災速報」内の「防災トレーニング」機能を利用した津波避難にかかる事前学習ツールを提供した。

なお、国(消防庁・気象庁)の緊急地震速報訓練に伴い、市町などが情報伝達訓練を実施した場合には、緊急地震速報を知らせる音響等が発生するため、それを合図としたシェイクアウト訓練等（地震の揺れに対する身体の安全確保行動）への取組みも呼びかけた。

1 訓練実施の事前連絡があった団体数・人数

津波浸水想定区域に所在する事業所等に、参加を呼びかける事前アンケートを送付し、以下の訓練実施団体・人数の回答を得た。

○ 小中高大学	29 校	38,109人
○ 幼稚園保育園	36 園	3,629人
○ 社会福祉施設	28施設	1,148人
○ 企 業	187 社	40,015人
○ そ の 他	101施設	33,917人 (官公署、自治会、寺社 他)
合 計	381施設	116,818人 (令和6年度 401施設 116,809人)

9/30(火) 【回答先】兵庫県危機管理部災害対策課 災害対策課 中村-井口行き FAX070-352-9911 (送り状不要)

令和7年度兵庫県津波一斉避難訓練事前アンケート

問1 11月5日（水）10：00からの津波一斉避難訓練参加の可否をご記入ください。
1. 可 2. 不可 3. 皆台における日時で独自に実施予定

問2 参加予定人数をご記入ください。

問3 どのような訓練を実施するかご記入ください。(複数選択可)
1. 想定している避難場所まで実際に避難する訓練
2. 机の下に隠れるなどの安全を守る訓練 (シェイクアウト訓練)
3. 屋外までの避難行動をする訓練
4. 技能実演、社内アラウンスなどを利用した、避難守びかけ訓練 *訓練に参加しない場合も
5. 災害情報室、LINE、X(旧Twitter)や学校・従業員連絡網等を利用して、安否確認・伝達訓練
6. 緊急連絡メールを実験し、それぞれが避難場所や避難行動をイメージする訓練
7. 避難経路の確認や検討及び生徒・入所者・従業員への教育など、机上での訓練
8. その他

問4 兵庫県のホームページなどで参加団体として名前を公表することの可否をご記入ください。
1. 可 2. 不可

問5 マスク等による器材の可否をご記入ください。
1. 可 2. 不可

<回答者>
団体名
所在地 (部署名・役職・氏名)
連絡先 (電話)
(E-mail)

<回答用 (Microsoft Forms) >


ご協力ありがとうございました

[事前アンケート]

2 主な避難訓練（取材受け入れ施設）

姫路市内の小学校の協力を得て、避難訓練等を実施した。

【概要】

○ 実施場所

姫路市立大塩小学校（姫路市大塩町）

○ 訓練内容

・「垂直・水平避難訓練、ドローンを活用した避難広報・逃げ遅れ確認訓練」

参加者：教職員、児童、株式会社T&T、ヴィクトリーナ姫路

内 容：緊急地震速報（施設内放送）により、シェイクアウト訓練

児童の垂直避難、水平避難、教員による避難誘導

スピーカードローン、津波フラッグによる避難広報

赤外線ドローンによる逃げ遅れ確認



・「避難行動要支援者の避難方法の説明及び実演」

参加者：教職員、児童、兵庫 JRAT、ヴィクトリーナ姫路、

エアーストレッチャー（株）

内 容：兵庫 JRAT による避難行動要支援者の避難方法の説明及び実演

避難行動要支援者資機材の展示



3 「Yahoo!防災速報」内の「防災トレーニング」による学習

地震・津波が発生した際に「どのような行動をとるべきか」、「地震・津波の避難場所はどこか」を知り、その知識の定着を図るとともに、特に一斉避難訓練日に、仕事の都合等により避難場所への避難行動ができない場合でも、自らの避難先や避難経路等のイメージを持ってもらうことが可能となる事前学習ツールを LINE ヤフー(株)が本訓練と連携してスマホアプリ上に提供した。

○ 構成内容

①訓練プッシュ通知	②とるべき行動	③避難先の選択	④避難場所の確認
大津波警報の詳細を表示し、画面下部で「防災トレーニング」に誘導する。	現在地を「屋外」、「屋内」から選択すると、それぞれに応じたるべき行動が表示される。	津波からの避難に適すると思う避難先を選択すると、正否判定とともに解説が表示される。	③で、正否どちらの回答でも、現在地付近の津波にかかる避難場所マップを確認できる。
			

【訓練実施の事前連絡があった主な団体】<順不同>

- ※ 訓練参加について、公表の承諾があった団体（11月5日実施分）のみ記載。
- ※ 法人等の略語については以下のとおりとします。
 - (株) 株式会社
 - (有) 有限会社
 - (名) 合名会社
 - (医) 医療法人、医療法人社団、医療法人財団、社会医療法人
 - (公財) 公益財団法人
 - (一社) 一般社団法人
 - (福) 社会福祉法人
 - (特非) 特定非営利活動法人(NPO法人)

(神戸市)

(株)明和工務店、大阪湾水先区水先人会、神戸新交通(株)、人と防災未来センター、イオンモール(株)、兵庫県信用保証協会、兵庫県信用組合、西日本旅客鉄道(株)神戸総合区、魚崎郷清流プラザ、神戸検疫所、兵庫県電気工事工業組合、(株)商船三井さんふらわあ、(公財)神戸市公園緑化協会 アジュール舞子事務所、(株)東伸産業、神戸市水上消防署、コベルコ建機(株)、チャームスイート神戸摩耶、神戸印刷センター協同組合、ジャパンウェイスト(株)、アサヒプリテック(株)、富士炉材(株)、海上自衛隊 阪神基地隊、東洋水産(株)関西事業部、IHミートソリューション(株)神戸パックセンター、NTT西日本兵庫支店 事業推進室、万葉俱楽部(株)、御影COCORO保育園、サンシャインワーフ神戸、(株)ユニオンアルファ、(株)神戸酒心館、ティーエムターミナル(株)、白鶴酒造(株)資料館、神戸市立須磨ヨットハーバー、神戸市環境局兵庫事業所、近畿地方整備局神戸港湾事務所、阪九フェリー(株)、兵庫県三菱自動車販売(株)、植田製油(株)、神戸市経済観光局中央卸売市場運営本部東部市場、神戸ポートミュージアム、(株)トヨタレンタリース神戸、TOA(株)、日本芸術会館、シンコーチミカル・ターミナル(株)、マーケム・イマージュ(株)、(株)築港カルモ倉庫、岩谷化学工業(株)神戸工場、神港有機化学工業(株)、日本アルコール販売(株)神戸事業所、Daigas エナジー(株)、阪神電気鉄道(株)、大慈こども園、(福)いかり いかり共同作業所、幼保連携型認定こども園 神徳館こども園、大慈ひょうご幼保連携型認定こども園、(福)ゆたか福祉会みさきこども園、児童発達支援・放課後等デイサービス ホザナ・ルーム、神戸ゆたか園、有料老人ホーム 神戸永神館、幼保連携型認定こども園 同朋わくわく園、ロングライフ・クイーンズ塩屋、神戸市立御崎児童館、魚崎財産区会館、(株)ソリューションズ・ジャパン、(名)中村薬局、(株)神戸新聞社、神戸高速鉄道(株)、(有)三和、(株)東伸商會、(株)はりま家神戸営業所

(尼崎市)

阪神南県民センター、(株)濱本ジェネラルコーポレーション、(福)尼崎市シルバー人材センター、尼崎市立クリーンセンター第2工場、(医)西宮回生病院、神田市場商業協同組合(シャンティかんだ)、尼崎武庫川工業団地協同組合、セントラルスポーツ(株)、津田金属熱凍工業(株)、メック(株)、武庫川流域下水道管理事務所 武庫川下流浄化センター、関西保育福祉専門学校、尼崎市立築地保育所、(特非)関西障害者国際交流協会 ハオ作業所、(福)光寿会 若葉保育園、(福)櫻の木会 かしの木子ども園、(福)あかね ヴィラ ベルセゾン、慈愛幼稚園、尼崎西宮港運協会、尼崎信用金庫、尼崎市役所

(西宮市)

(医)喜望会 谷向病院、西宮市立南甲子園公民館、西宮市立浜脇公民館、ベルテールマンション、西宮市用海保育所、西宮市立真砂中学校、西宮市立鳴尾幼稚園、睦幼稚園、県立西宮今津高等学校、(福)一羊会 すずかけ作業所、西宮今津リグハウス、(福)豊中福祉会 ローズガーデン甲子園、武庫川女子大学附属保育園、(福)あゆみ会 浜甲子園2丁目保育園、スター保育園、プレザングラン西宮香櫻園、(福)西宮市社会福祉事業団 浜脇デイサービスセンター、(福)聖徳園 ワークメイト plus、さくらインターなショナルスクール芦屋校、くりもと歯科、(福)池田さつき会

(芦屋市)

生活協同組合コープこうべ コープ浜芦屋、(福)緑山会 エルホーム芦屋、芦屋市立図書館

(加古川市)

(株)マルアイ

(姫路市)

兵庫県飾磨警察署、姫路市立飾磨保育所、姫路市、(医)仁和会神野病院、イエローハット 飾磨店、姫路市環境ふれあいセンター、専徳寺保育園、(福)幸 介護老人福祉施設 なごみの里、姫路市立大塩小学校

(相生市)

神戸市 教育委員会事務局教職員研修所、相生商工会議所、(株)IHI相生事業所、(株)IHIビジネスサポート、兵庫県立相生産業高等学校、天馬の家、相生市教員委員会 体育振興課

(たつの市)

たつの市立御津南こども園

(洲本市)

洲本市文化体育館、ホテルニューアワジ、洲本市立洲本図書館、淡陽信用組合、淡路県民局、洲本ポートターミナルビル管理者(株)淡路開発事業団、洲本市立洲浜中学校

(南あわじ市)

南あわじ市立図書館、阿那賀公民館、養護老人ホームさくら苑、幼老複合型ういす
デイサービスセンター、灘地区公民館

(豊岡市)

(株)Mother Earth、まるやま館、豊岡市立港認定こども園、豊岡市、北陽工業
(株)、(福)あまのほ、カネカツ(株)

(香美町)

お宿 旬香、slow glamping 風と海と、かに楽座 甲羅戯、まるみや荘、香美町立
香住学校給食センター、香美町立余部小学校

(新温泉町)

浜石、新温泉町立浜坂認定こども園、明星認定こども園、日本精機宝石工業(株)、
株本建設工業(株)、(一社)兵庫県建設業協会浜坂支部

○ 訓練参加者について

兵庫県内の津波浸水想定区域に所在する事業所等（南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法（以下、「特措法」という。）第7条に定める南海トラフ地震防災対策計画（以下、「対策計画」という。）の作成義務がある事業所及び日本海沿岸地域における同種の事業所）に対して、個別に郵送し、訓練への参加呼び掛け（事前アンケート）を実施。

○ 対策計画の作成義務者

特措法第3条に基づく南海トラフ地震防災対策推進地域（以下、「推進地域」という。）のうち、兵庫県が作成した南海トラフ巨大地震津波浸水想定図で、水深30cm以上の浸水が想定される区域内（以下、「浸水想定区域」という。）において、同法第7条及び同法施行令第3条に掲げる施設又は事業を管理し、又は運営する者が作成対象（義務）者となる。

○ 兵庫県内の推進地域（ゴシック体は浸水想定区域がある地域）

神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、明石市、加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市、伊丹市、宝塚市、川西市、稻美町、三木市、小野市、加西市、加東市、太子町

※ 対策計画を作成すべき者に係る区域(住所)

[<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/documents/taisakukeikakuikuiki2.pdf>]

○ 作成義務者の業種（概要）

- 病院、劇場、百貨店、旅館その他不特定かつ多数の者が出入りする施設（映画館、キヤバレー、遊技場、カラオケボックス、料理店、飲食店、マーケット、ホテル、店舗、診療所、図書館、博物館、公衆浴場、神社、寺院、教会、車両の停車場・船舶や航空機の発着場、駐車場、学校、福祉施設、放送局、地下街、文化財、その他の事業場等）
- 石油類、火薬類、高圧ガスなどの危険物を製造、貯蔵、処理又は取扱いを行う施設
- 鉄道事業その他一般旅客運送に関する事業（鉄道、軌道、一般旅客定期航路、旅客不定期航路、一般乗合旅客自動車運送）
- その他、地震防災上の措置を講じる必要があると認められる重要な施設又は事業（水道事業、電気事業、ガス事業、鉱山、貯木場、動物園、勤務者が1,000人以上の工場等）

※ 作成義務者一覧

[<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/documents/sakuseigimusya.pdf>]

広報状況

姫路市を拠点とするプロバレーボールチーム「ヴィクトリーナ姫路」との連携協定に基づき、同チーム所属の宮部藍梨選手（尼崎市出身）にイメージキャラクターとしてご協力いただき、ポスター等を作成して各所に掲示した。

また、平成28年度に作成した、尼崎市出身女性デュオの「あまゆーず」による歌「走れタカダイ」を引き続き訓練テーマソングとして活用し、県庁舎内で放送するなど、訓練実施について周知を図った。

あわせて、県及び市町から、活用可能なツール（ホームページ、広報誌、X、Instagram等）を最大限に活用し、広く住民に周知するとともに、「Yahoo!防災速報」のプッシュ通知や、「ひょうご防災ネット」スマートフォンアプリのプッシュ通知機能を情報発信ツールとして活用し、各登録者へ周知した。

兵庫県内の津波浸水想定区域に所在する事業所等に対しては、個別にチラシ等を郵送するとともに、事前アンケートにより訓練参加を呼びかけた。

1 広報ツール

(1) ポスター B2サイズ1,300枚、A3サイズ1,300枚

※ 主に公共交通機関・集客施設・行政機関等で掲示

(2) チラシ A4サイズ39,000部



[ポスター]



[チラシ]

(3) テーマソングCD

「走れタカダイ～津波避難のうた～」

- 作詞 兵庫県災害対策課
- 作曲 山本茂之
- 編曲 品川明子・あまゆーず
- 歌 あまゆーず



【1番】

君と僕の 大事な命
守ろう 守ろう 津波から
命を守る 安全な場所
みんなが助かる 安全な場所

目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
避難所へ行こう いちもくさん
目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
大きな波から 命を守ろう

【2番】

家族 友達 大事な命
逃げよう 逃げよう 冷静に
家族を守る 安全な場所
みんなが助かる 安全な場所

目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
約束の場所へ いちもくさん
目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
みんなの力で 命を守ろう

目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
避難所へ行こう いちもくさん
目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
大きな波から 命を守ろう

手を取り 声掛け 命を守ろう

- 歌唱動画・歌詞カード・楽譜は、兵庫県ホームページ「兵庫県津波一斉避難訓練」のページに掲載しています。
- 県庁内では、「走れタカダイ」について
毎月17日、訓練前日（11月4日）の正午の休憩時間（午後0時50分）
に放送しています。

2 主なポスター等配布・依頼先（訓練対象市町15市3町内）

(1) 官公庁

市町、県民局、警察署・運転免許更新センター 等

(2) 公共交通機関

阪神電車、阪急電車、山陽電車、神戸電鉄、神戸新交通、関西エアポート神戸（株）、（株）こうべ未来都市機構（神戸一関空港シャトル）、JR西日本 等

(3) 学校

県立学校（高等学校、特別支援学校）、市立高等学校、私立高等学校、大学 等

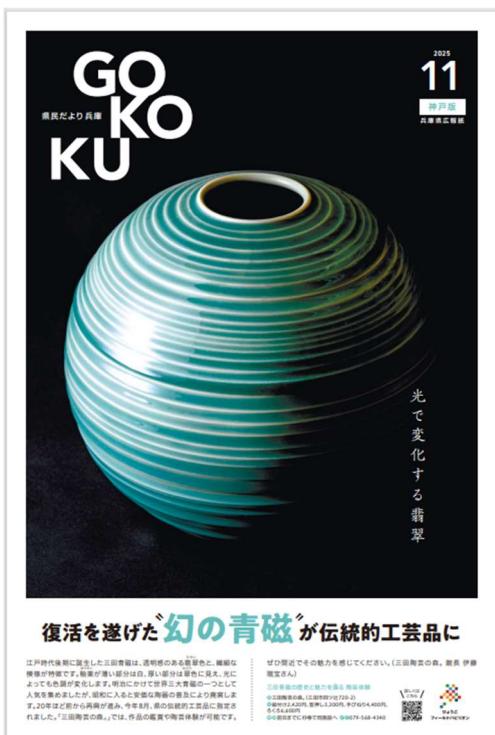
- (4) 集客施設等
スーパー、複合商業施設、映画館、道の駅 等
- (5) 事業所
病院、郵便局、金融機関 等
- (6) 団体
兵庫県医師会、兵庫県歯科医師会、兵庫県栄養士会、兵庫県経営者協会、兵庫県理容生活衛生同業組合、兵庫県美容業生活衛生同業組合、兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合、兵庫県葬祭事業協同組合連合会、兵庫県タクシー協会、兵庫県バス協会、兵庫県警備業協会、兵庫県遊技業共同組合、神戸元町商店街連合会 等

3 テレビ・ラジオ放送

- 防災ホットライン (10月17日 12:20～ ラジオ関西)
- 寺谷一紀のまいど！まいど！「防災マッカセナサイ！」(10月24日 ラジオ関西)

4 兵庫県広報

- (1) 記者発表 (10月29日 県ホームページ)
訓練の概要及び取材可能施設等についてプレスリリース
記者会見 (11月4日 定例会見)
- (2) 県広報誌
○ 県民だよりひょうご (11月号)



11月5日は
津波に備える一日に



11月5日は、「津波防災の日」と「世界津波の日」。県では毎年、南海トラフ地震、日本海沿岸地域地震の津波浸水想定区域内の市町を対象に、津波一斉避難訓練を実施し、緊急速報メールを配信します。この機会に「兵庫県CGハザードマップ」などで避難ルートを確認したり、非常時の持ち出し品を点検したりと、もしものときに備えましょう。(県災害対策課)

□県災害対策課 ☎078-362-9451 ☎078-362-9911

(3) X

○ 10月30日 兵庫県広報

津波一斉避難訓練 [https://x.com/hyogokoho/status/1983699874785943896]

兵庫県広報 @hyogokoho

11/5(水) 10:00～
兵庫県 #津波一斉避難訓練

地震や津波が起きたら
まずは自分の命を自分で守る
それには #逃げる ことがとても大切です。

いざというときに慌てないよう、
この機会に訓練を！

対象 濑戸内・日本海沿岸の15市3町

web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/20251105....

2025年
11月5日(水)
10:00開始

兵庫県
避 津 波
一 斉
訓 練

最高到達点へ
最短距離で
南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震

ご注意
マナーモードにしても携帯電話が一斉に鳴ります!!

兵庫県津波一斉避難訓練の詳細 → [link]
津波浸水想定区域を知る「CGハザードマップ」 → [link]
「ひょうご防災ネット」スマートフォンアプリのダウンロード → [link]

午前9:58・2025年10月30日・3.1万件の表示

(4) Instagram

○ 10月29日 HYOGO with SPORTS【兵庫県公式】

津波一斉避難訓練

[https://www.instagram.com/p/DQYIK8cEqsF/?igsh=MThhYmU5NmYwcHYwcA%3D%3D]

hyogo_with_sport フォローする ...

hyogo_with_sport 8週間前
11月5日『兵庫県津波一斉避難訓練』実施！

南海トラフ地震や日本海沿岸地域地震を想定し、緊急速報メールで避難を呼びかけます。
マナーモードでも警報音が鳴るのでご注意を！
また、避難場所や経路の確認も訓練の一環として、ぜひ家族や友人と一緒にシミュレーションしましょう！

● 特別協力 ●
今回のイメージキャラクターは、ヴィクトリーナ姫路の宮部藍梨選手（尼崎市出身）♪
防災意識を皆さんと一緒に高めます！

いいね！ 30件
10月29日

ログインすると「いいね！」やコメントができます。

2025年
11月5日(水)
10:00開始

兵庫県
避 津 波
一 斎
訓 練

最高到達点へ
最短距離で
南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震

ご注意
マナーモードにしても携帯電話が一斉に鳴ります!!

兵庫県津波一斉避難訓練の詳細 → [link]
津波浸水想定区域を知る「CGハザードマップ」 → [link]
「ひょうご防災ネット」スマートフォンアプリのダウンロード → [link]

○ 10月30日 兵庫県広報

津波一斉避難訓練

[<https://www.instagram.com/p/DQbJRUJk4f8/?igsh=c2Mxb3BidDhdXpw>]

hyogo_koho • フォローする ...

hyogo_koho 8週間前
津波一斉避難訓練を実施します
【R7 11/5 (水) 10:00開始】

(ご注意ください) 携帯電話が一斉に鳴ります。
訓練対象地域内ではマナーモードにし
ていても携帯電話
が鳴り、避難を呼びかける緊急速報メ
ールが届きます。

11月5日は「津波防災の日」そして
「世界津波の日」。
兵庫県では15市3町と連携して
南海トラフ巨大地震・日本海沿岸地域
地震を想定した
一斉避難訓練を実施します。

今年7月、カムチャツカ半島付近で発
生した津波による被害を踏まえ、
津波一斉避難訓練を実施します。

10月30日

ログインすると「いいね！」やコメントができます。

(5) ひょうご防災ネット

○ 事前広報 ※ 兵庫県緊急情報登録者向け

日時：10月30日（木）16:30

表題：11月5日（水）に津波一斉避難訓練を実施します

このメールは、緊急情報メールの受信登録をしている方に送っています。

兵庫県では、11月5日（水）の午前10時頃から、淡路島・瀬戸内海沿岸及び日本海沿岸18市町で、南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震を想定した「津波一斉避難訓練」を実施します。

訓練地域内で、緊急速報メールに対応している携帯電話をお持ちの方に対し、マナーモードであっても警報音が鳴り、避難を呼びかけるメールを送ります。

まだ訓練をご存じではない周りの方々へも、ぜひお知らせください。

避難先をイメージすることも訓練の1つです。訓練の前に、いざというときに速やかに避難行動がとれるように、「ひょうご防災ネット」スマホアプリから「マイ避難カード」を作成してみましょう。

また、南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震によって津波が発生した場合の浸水範囲や深さを「兵庫県CGハザードマップ」で確認できます。今いる場所の津波ハザードマップもご覧いただけます。

詳しくは兵庫県ホームページをご覧下さい。↓↓↓

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/20251105.html>

○ 訓練前日 ※ 訓練対象者全員

日時：11月4日（火）17:01

表題：11月5日津波一斉避難訓練実施

11月5日は津波防災の日です。

明日11月5日（水）、兵庫県では18市町（神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、明石市、加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市、豊岡市、新温泉町、香美町）と連携して南海トラフ巨大地震・日本海沿岸地域地震による津波を想定した、一斉避難訓練を実施（午前10時02分頃に緊急速報メールを配信）します。

訓練地域内で、緊急速報メールに対応している携帯電話をお持ちの方に対し、マナーモードであっても警報音が鳴り、避難を呼びかけるメールを送ります。

また、上記18市町と隣接する市町の境界付近では、訓練地域でなくても緊急速報メールを受信してしまう可能性があります。

この機会に災害時の避難行動などを改めて確認していただくとともに訓練参加にご協力を願いします。

(6) 広報イベント

○ ヴィクトリーナ姫路ホーム開幕戦

ポスターキャラクターの宮部藍梨選手所属のヴィクトリーナ姫路ホーム開幕戦にて、来場者に兵庫県津波一斉避難訓練を周知

日 時：10月25日（土）

場 所：ヴィクトリーナ・ウインク体育館

広報内容：チラシ配布、はばタン等による広報



5 その他広報

(1) 鉄道 駅舎・車内等放送（主に 1 週間前～当日）

【放送文例】

「兵庫県では、11月5日の午前10時から、18市町で、南海トラフ地震及び日本海沿岸地域地震を想定した『津波一斉避難訓練』を実施します。

訓練当日午前10時過ぎ、緊急速報メールに対応している携帯電話をお持ちの方に、避難を呼びかける緊急速報メールが届きますので、その場でただちに身を守る行動を取るなどしてください。

なお、マナーモードであっても警報音が鳴りますのでご注意下さい。

以上、防災訓練に関する兵庫県からのお知らせでした。」

(2) Yahoo!防災速報（10月30日）

○ 訓練予告

日時：10月30日（木）16:30

表題：【お知らせ】11月5日に「兵庫県津波一斉避難訓練」を実施します

11月5日の津波防災の日に、兵庫県で南海トラフ巨大地震及び日本海沿岸地域地震による津波を想定した避難訓練が行われます。

ヤフー防災速報でも、当日の10:02に訓練のプッシュ通知を配信いたします。

それに先がけ、地震・津波発生時にどう行動するかを学ぶ「防災トレーニング その時、どう動く？」を公開中です。

いざという時に自分の身を守るために、どのような行動が必要かをあらかじめ確認しておきましょう。

※ 訓練通知の際には、「訓練通知」といった表記を行い、実際には地震や津波などが起きていないことが分かるよう配慮いたします。

※ 訓練通知が不要な方は、アプリの「設定 > お知らせ」から「お知らせ」または「オフ」を選択してください。

※ 大災害の発生や悪天候などの影響で、訓練は中止となる場合があります。

▼兵庫県津波一斉避難訓練実施

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/20251105.html>

アンケート調査

兵庫県では、11月5日（水）の訓練を受けて、今後の訓練実施等の参考とするため、以下の2つのアンケートを実施した。

1 津波一斉避難訓練 実施事業者アンケート集計結果

○送付日：令和7年11月13日（木）

○集計方法：訓練に参加した団体（381団体）に対して、本アンケートを送付

(1) 回答件数 227件（返送率：59.6%）

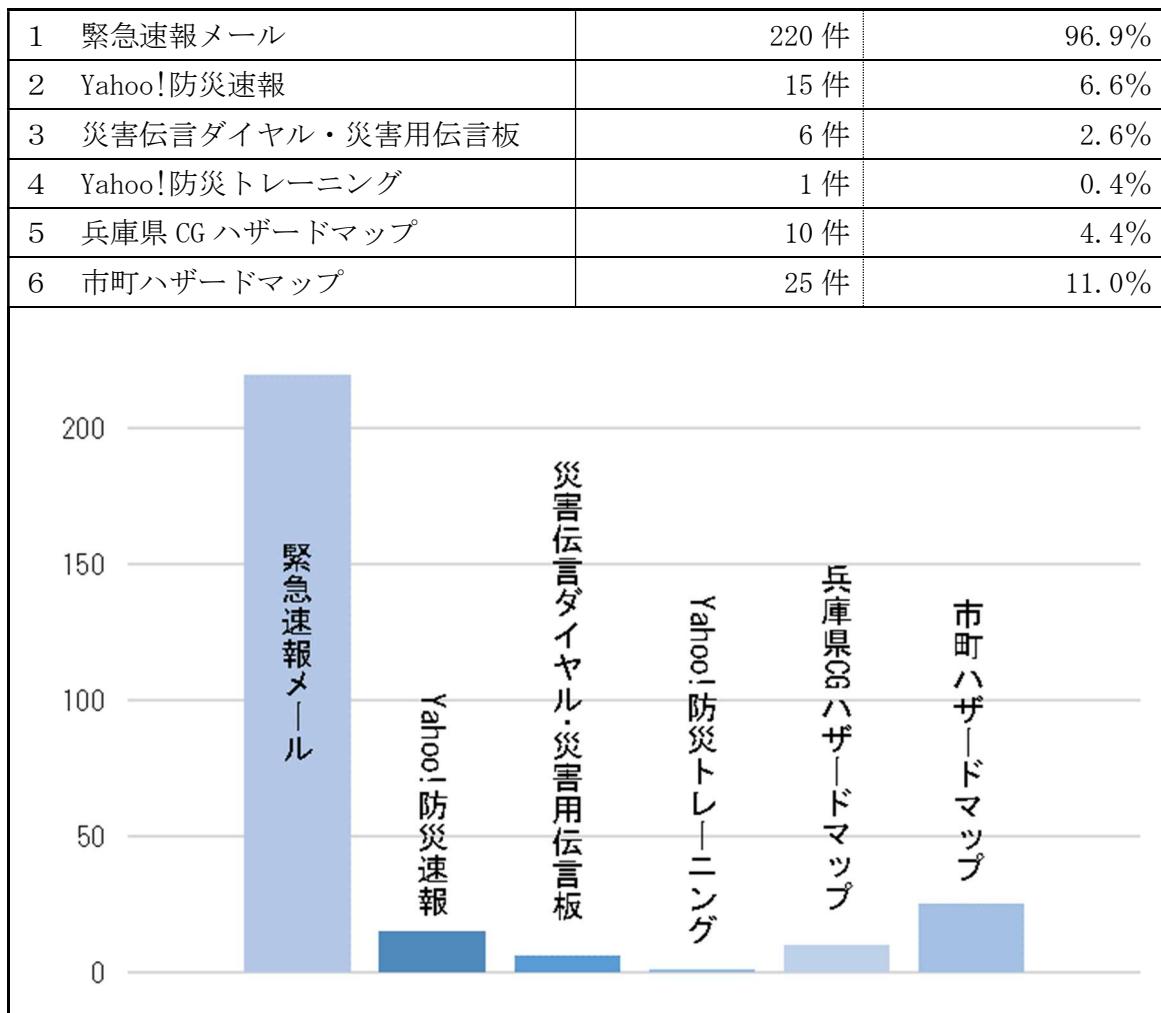
(2) 回答内容

【問1】実施事業者・団体の所在地

神戸市	103件	45.4%
尼崎市	30件	13.2%
西宮市	27件	11.9%
芦屋市	0件	0.0%
明石市	0件	0.0%
加古川市	0件	0.0%
高砂市	0件	0.0%
播磨町	0件	0.0%
姫路市	26件	11.5%
相生市	2件	0.9%
たつの市	1件	0.4%
赤穂市	1件	0.4%
洲本市	9件	4.0%
淡路市	0件	0.0%
南あわじ市	7件	3.1%
豊岡市	6件	2.6%
香美町	9件	4.0%
新温泉町	6件	2.6%



【問2】11月5日には、スマートフォンなどの携帯端末を利用して以下の防災情報の提供を行いました。実際に体験（受信や閲覧含む）したもの教えてください。
(複数選択可)

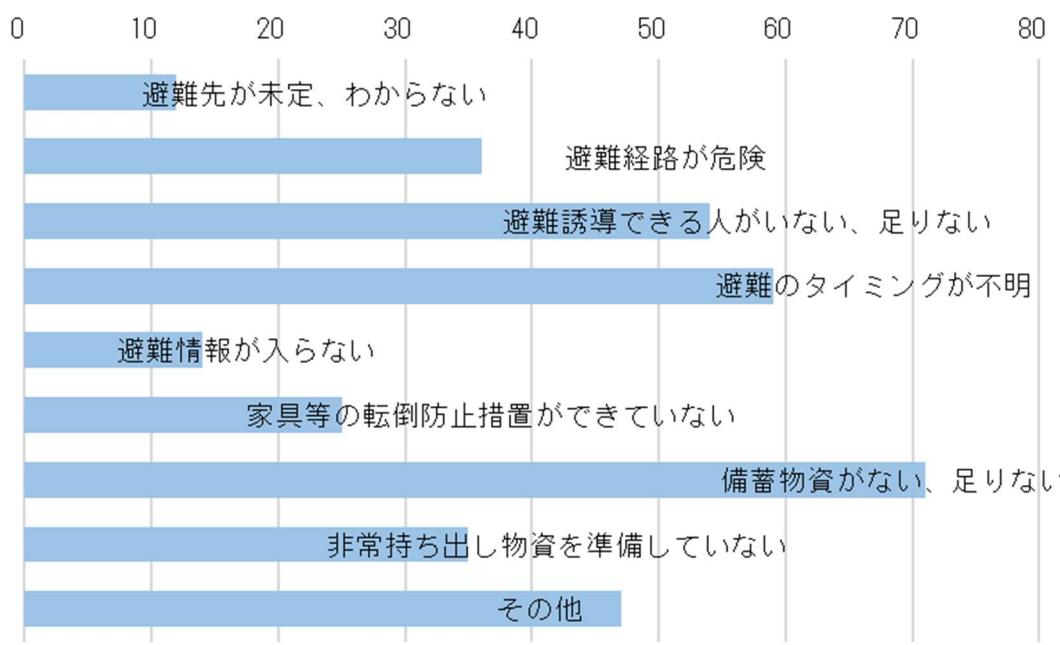


【問3】貴団体で感じている、南海トラフ地震及び日本海沿岸地域地震発生時の課題を教えてください。(複数選択可)

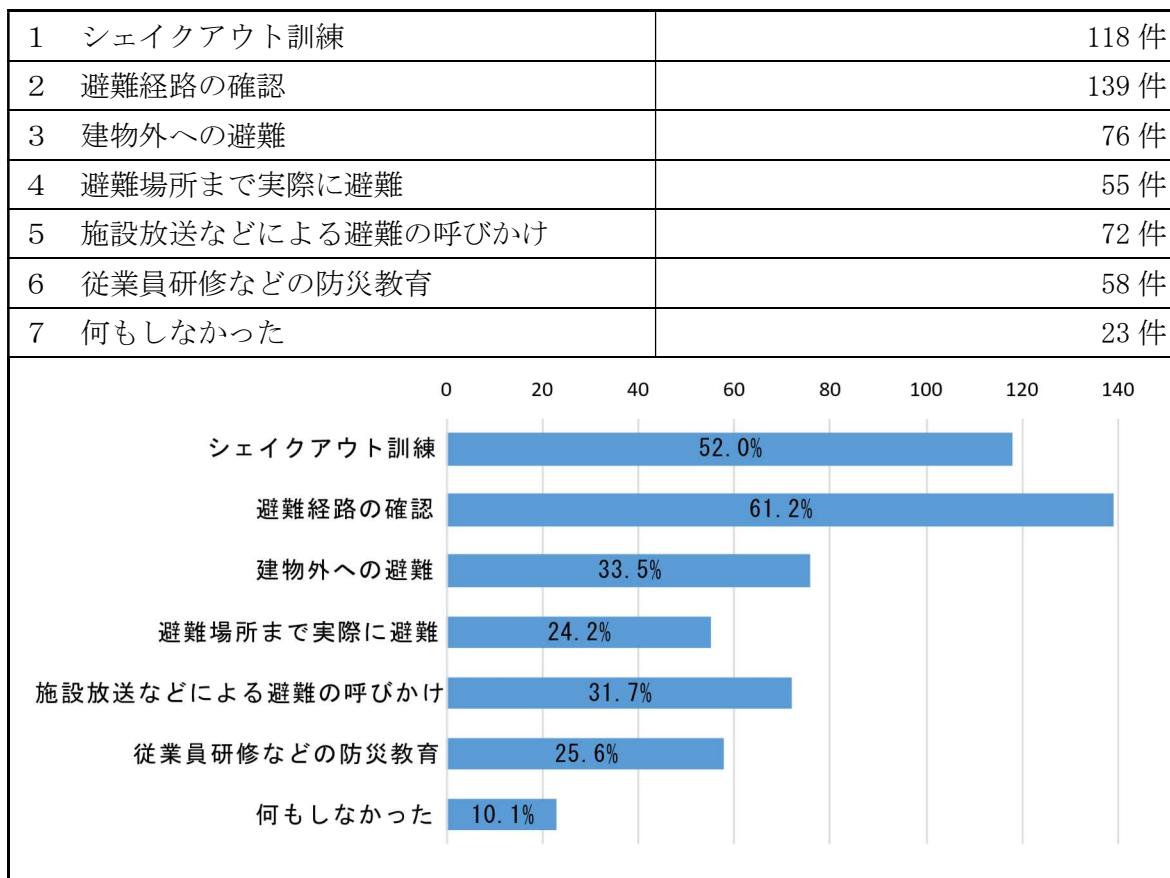
1 避難先が未定、わからない	12件	5.3%
2 避難経路が危険	36件	15.9%
3 避難誘導できる人がいない、足りない	54件	23.8%
4 避難のタイミングが不明	59件	26.0%
5 避難情報が入らない	14件	6.2%
6 家具等の転倒防止措置ができていない	25件	11.0%
7 備蓄物資がない、足りない	71件	31.3%
8 非常持ち出し物資を準備していない	35件	15.4%
9 その他	47件	20.7%

【その他として挙がった意見】

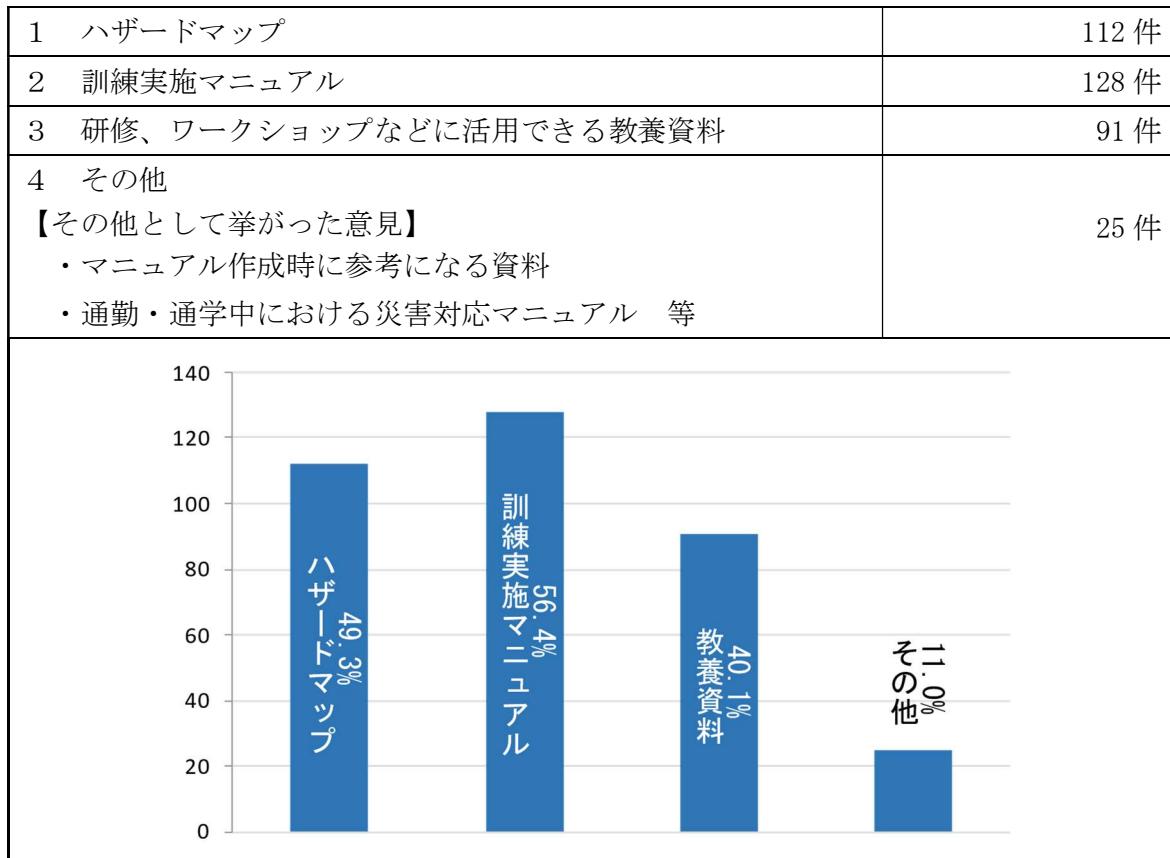
- ・避難時に関する懸念（移動にかかる時間や交通遮断/夜間や人員不足時の避難誘導/避難経路の安全性 等）
- ・避難先に関する懸念（避難先の安全性/収容人数不足や外部避難者受け入れ体制/数日間滞在できる環境が整っているのか/避難先が閉鎖されている場合の代替対応 等）
- ・情報・連携に関する懸念（被害情報の取得方法/保護者への引き渡しや連絡手段 等）
- ・事業継続に関する懸念（機器停止や設備停止の判断基準/発電機など非常用電源の不足/時間帯による人員不足で対応困難 等）



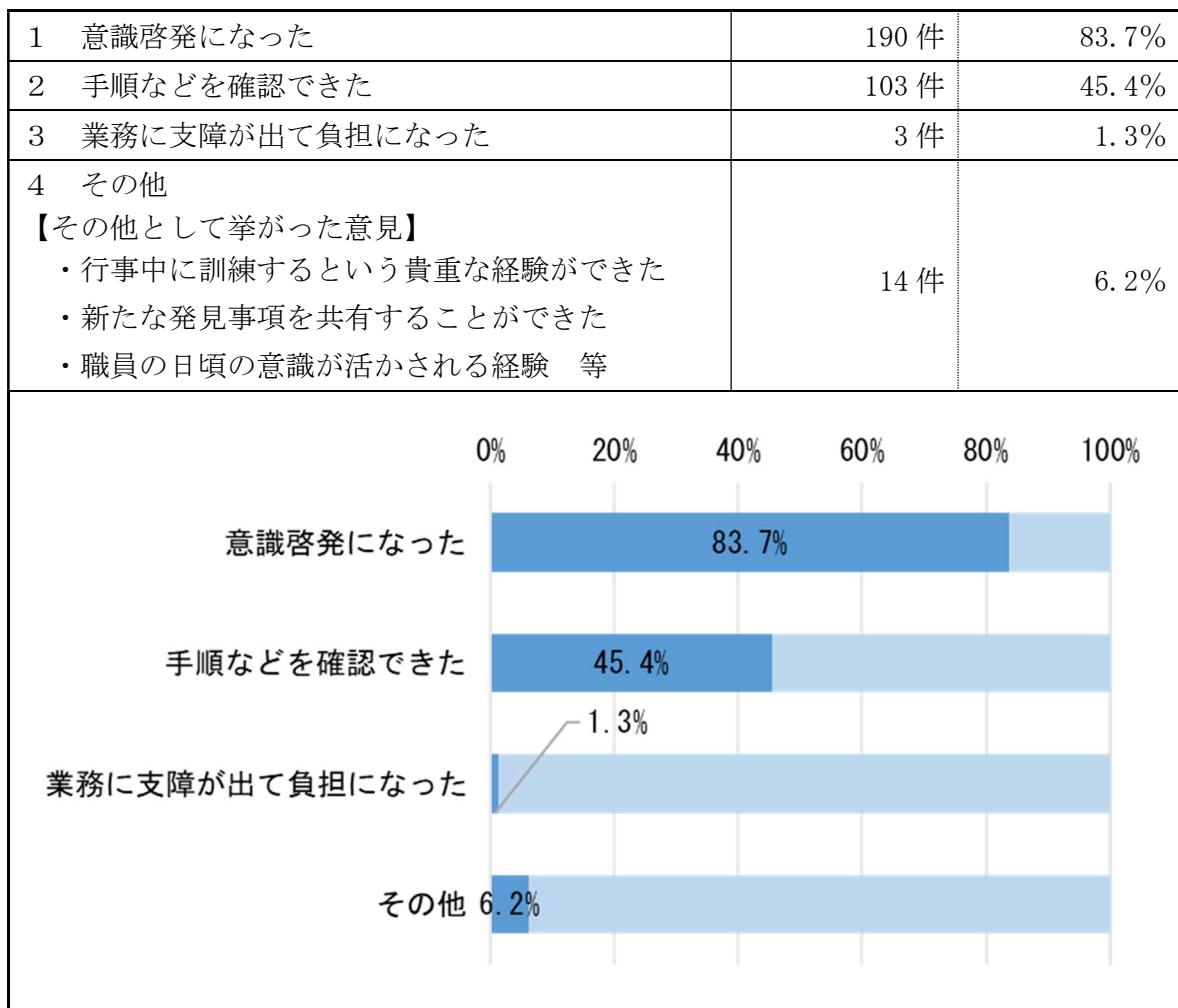
【問4】11月5日「津波防災の日・世界津波の日」に伴い、11月1日～11月16日の間に貴団体で防災に関しどのような取組みをしましたか。（複数選択可）



【問5】こうした一斉避難訓練に際して、行政から提供してほしい情報はどのようなものですか。（複数選択可）



【問6】今回の一斉訓練に対するご意見があれば教えてください。（複数選択可）



2 津波一斉避難訓練アンケート集計結果

実施期間：令和7年11月13日（木）～11月28日（金）

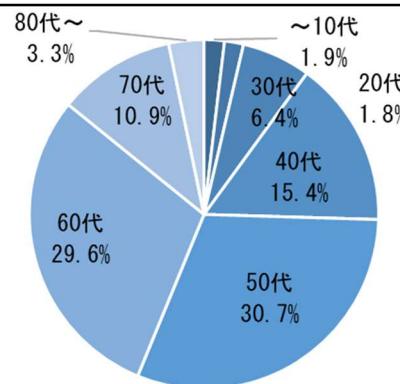
集計方法：ひょうご防災ネット登録者に訓練アンケートを配信

(1) 回答件数 797 件

(2) 回答内容

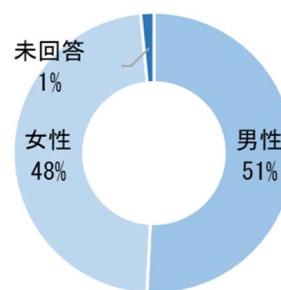
【問1】年代

～10代	15 件	1.9%
20代	14 件	1.8%
30代	51 件	6.4%
40代	123 件	15.4%
50代	245 件	30.7%
60代	236 件	29.6%
70代	87 件	10.9%
80代～	26 件	3.3%

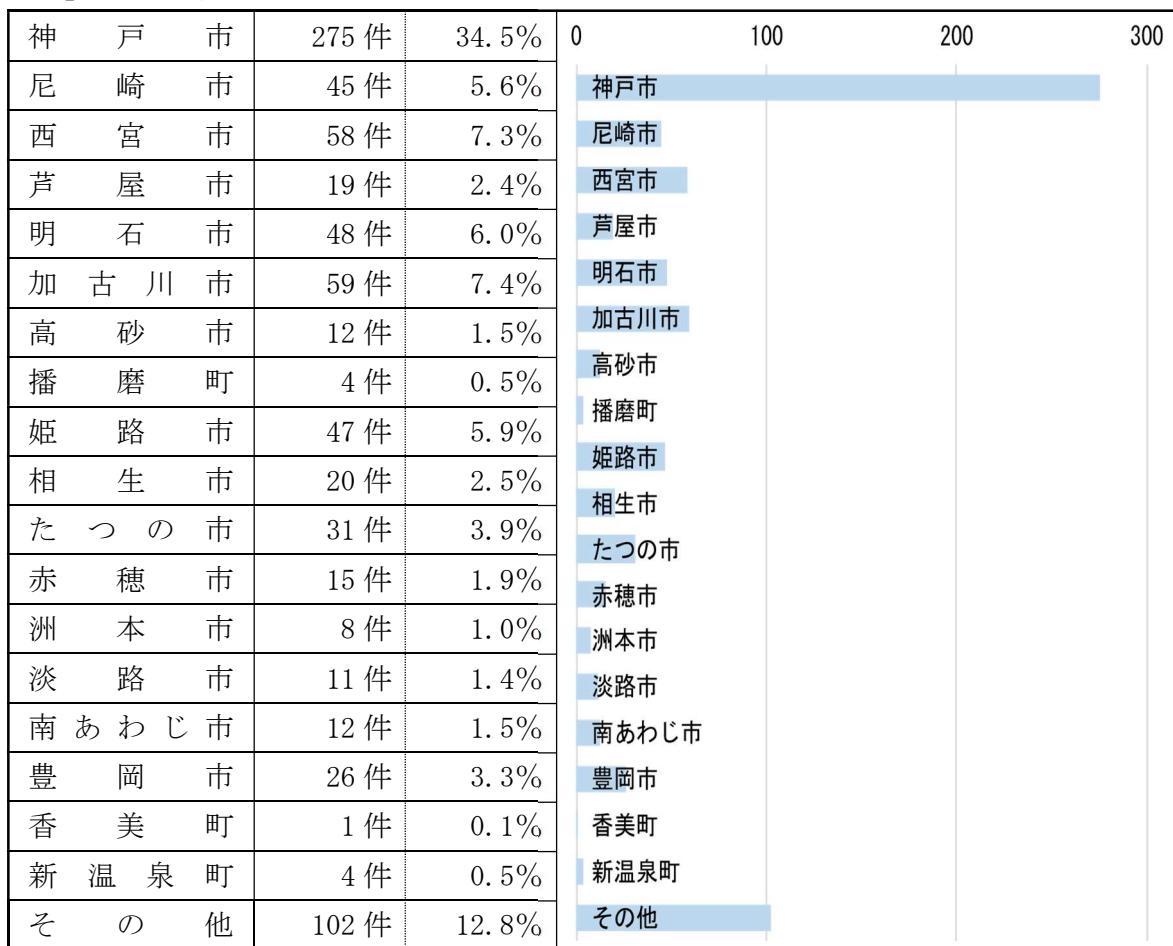


【問2】性別

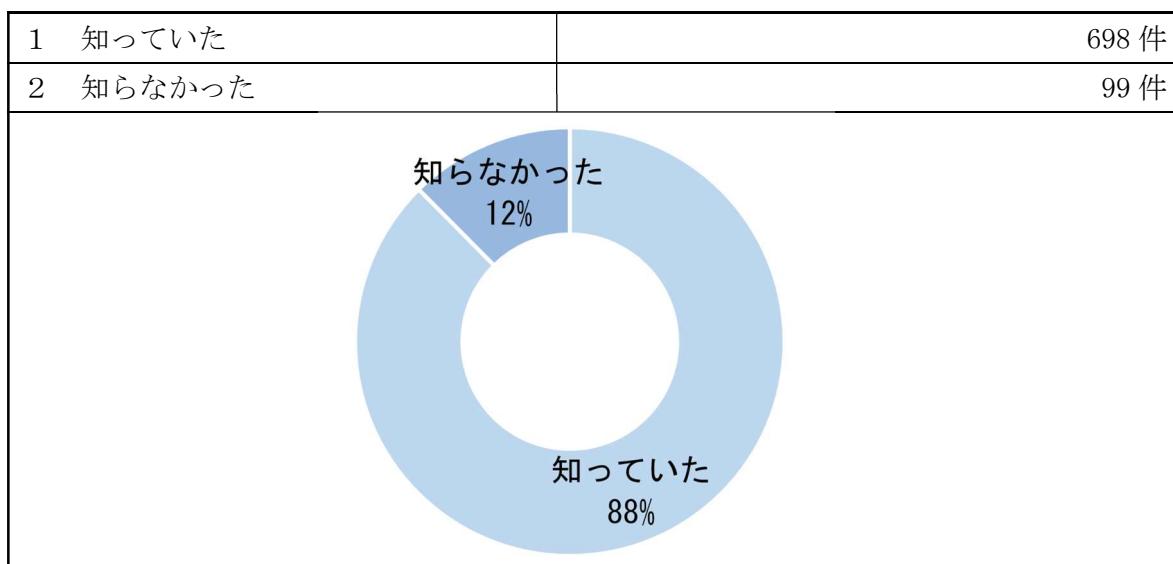
男性	405 件	51%
女性	380 件	48%
未回答	12 件	1%



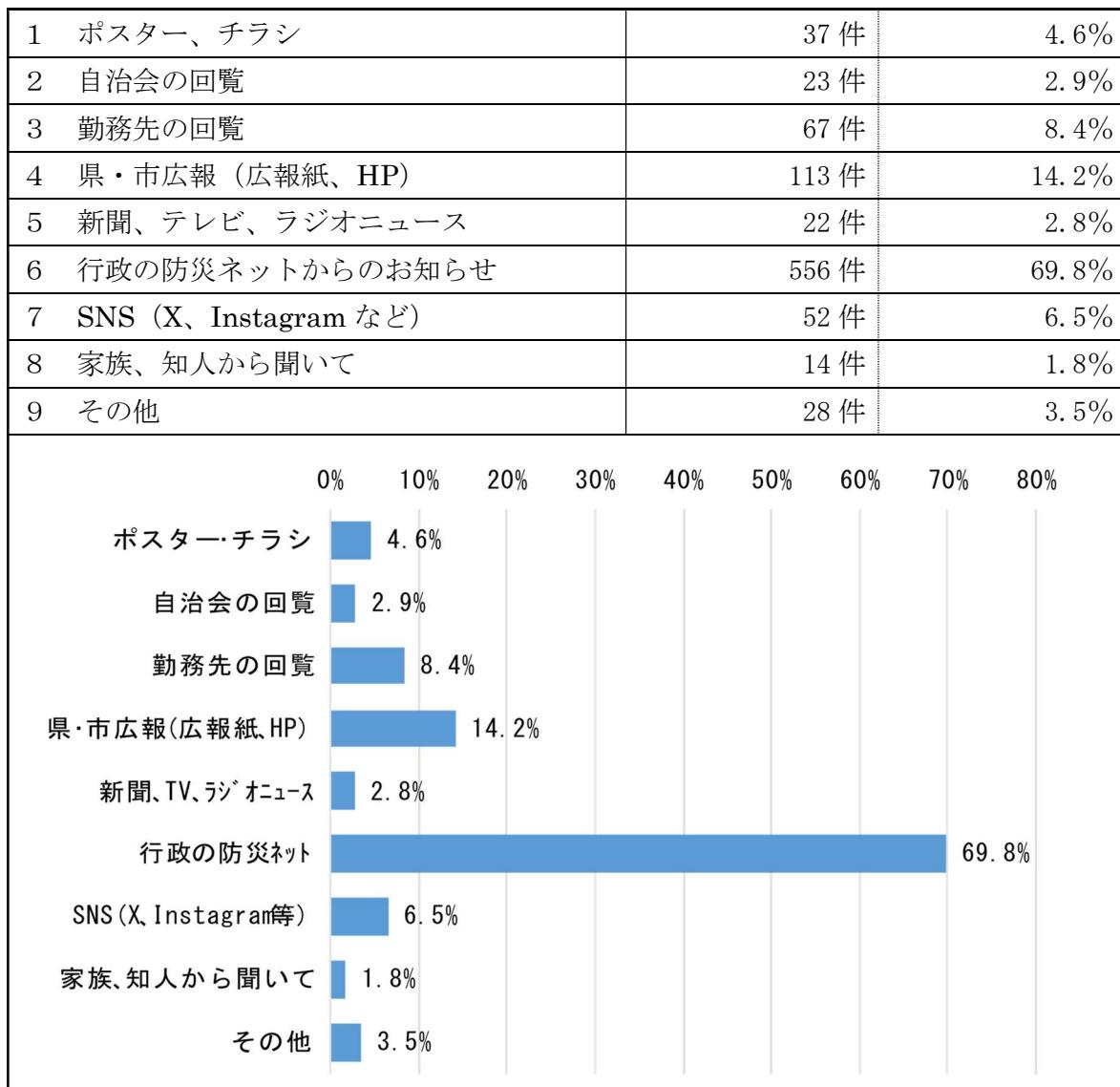
【問3】市町内訳



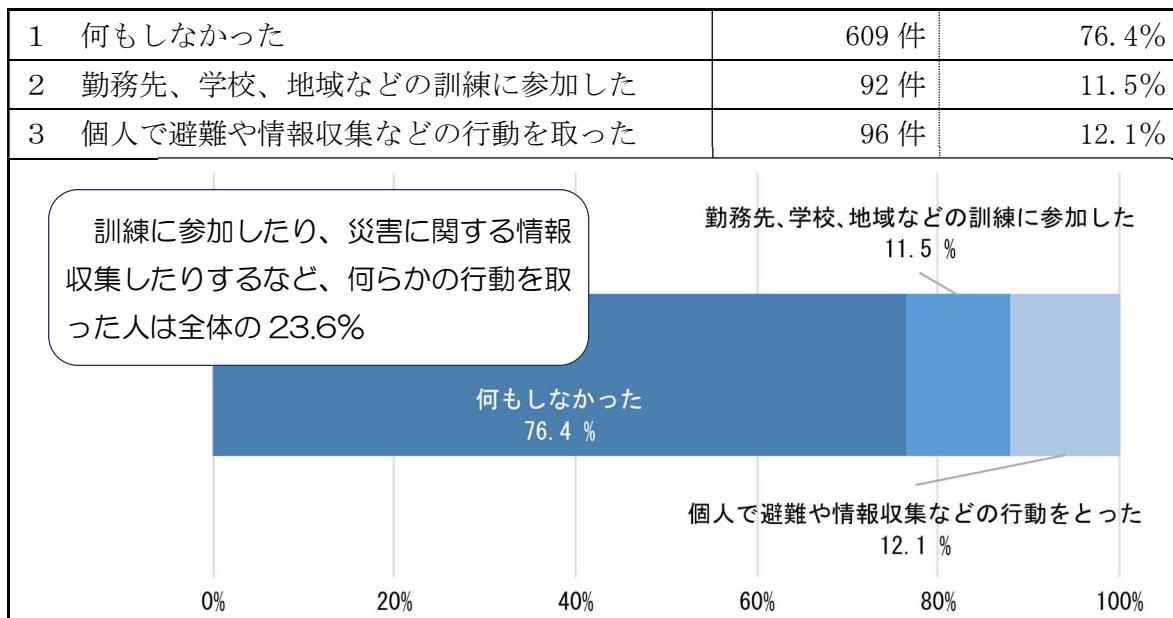
【問4】11月5日に標記訓練が実施されることを事前に知っていましたか。



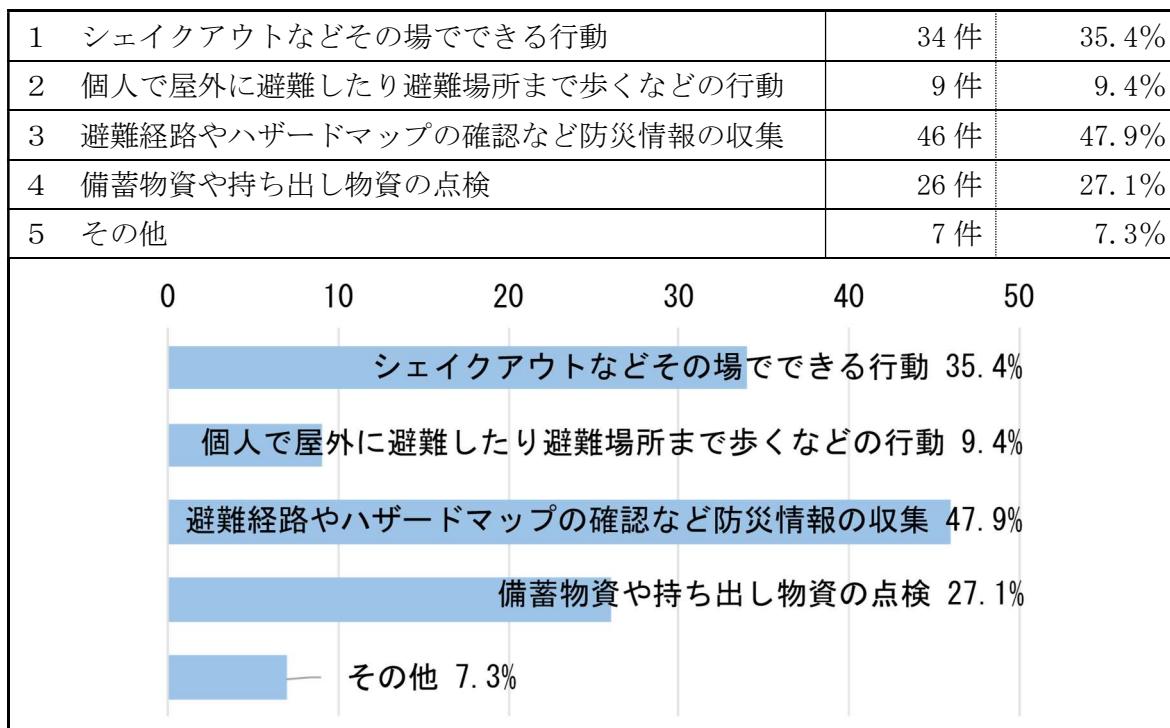
【問5】(問4で「知っていた」と答えた方) どのように知りましたか。(複数選択可)



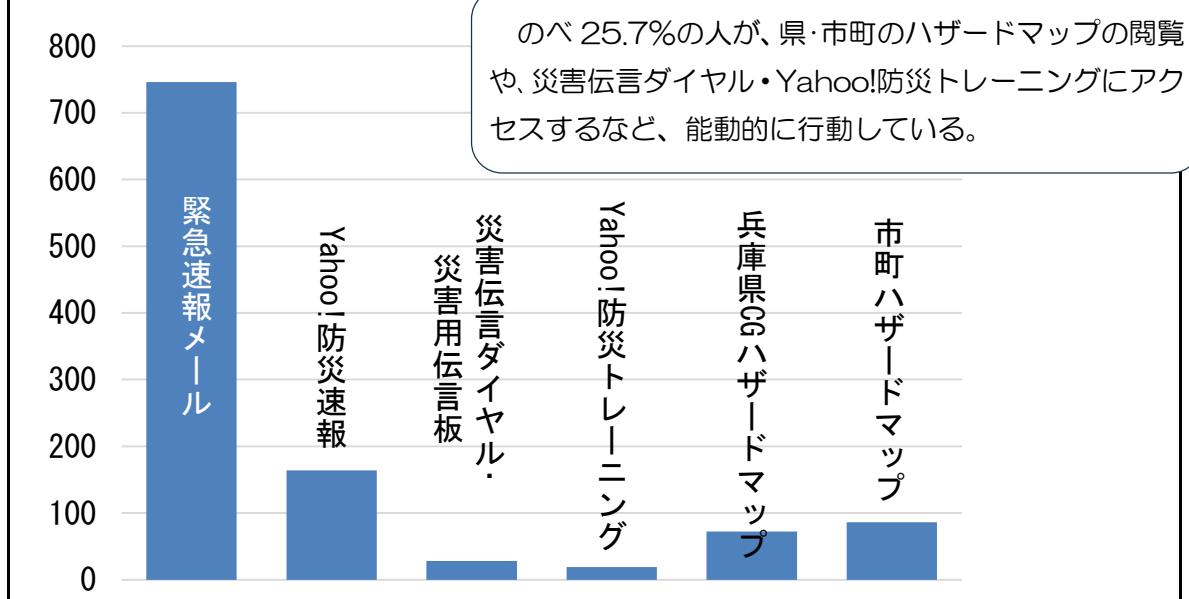
【問6】訓練の時間(午前10時頃) どのような行動を取りましたか。



【問7】(問6で「個人で避難や情報収集などの行動を取った」と答えた方) どのような行動を取りましたか。(複数選択可)



【問8】11月5日には、スマートフォンなどの携帯端末を利用して以下の防災情報の提供を行いました。実際に体験（受信や閲覧を含む）したもの教えてください。(複数選択可)

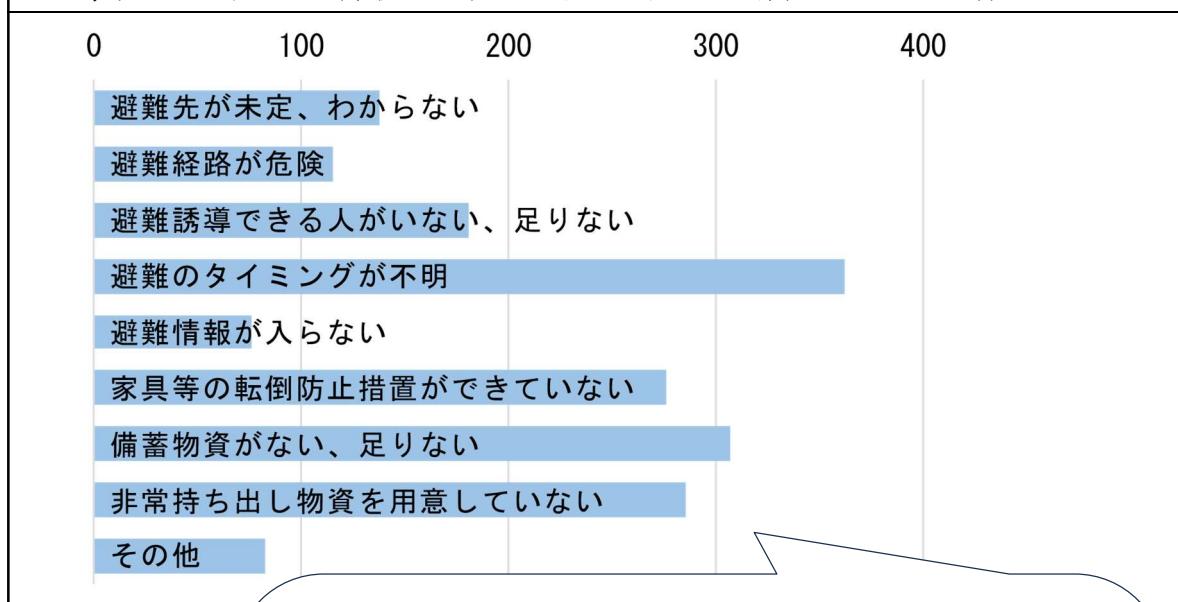


【問9】あなたが感じている南海トラフ地震及び日本海沿岸地域地震発生時の課題を教えてください。(複数選択可)

1 避難先が未定、わからない	138 件	17.3%
2 避難経路が危険	115 件	14.4%
3 避難誘導できる人がいない、足りない	181 件	22.7%
4 避難のタイミングが不明	362 件	45.4%
5 避難情報が入らない	76 件	9.5%
6 家具等の転倒防止措置ができていない	276 件	34.6%
7 備蓄物資がない、足りない	307 件	38.5%
8 非常持ち出し物資を用意していない	285 件	35.8%
9 その他	83 件	10.4%

【その他として挙がった意見】

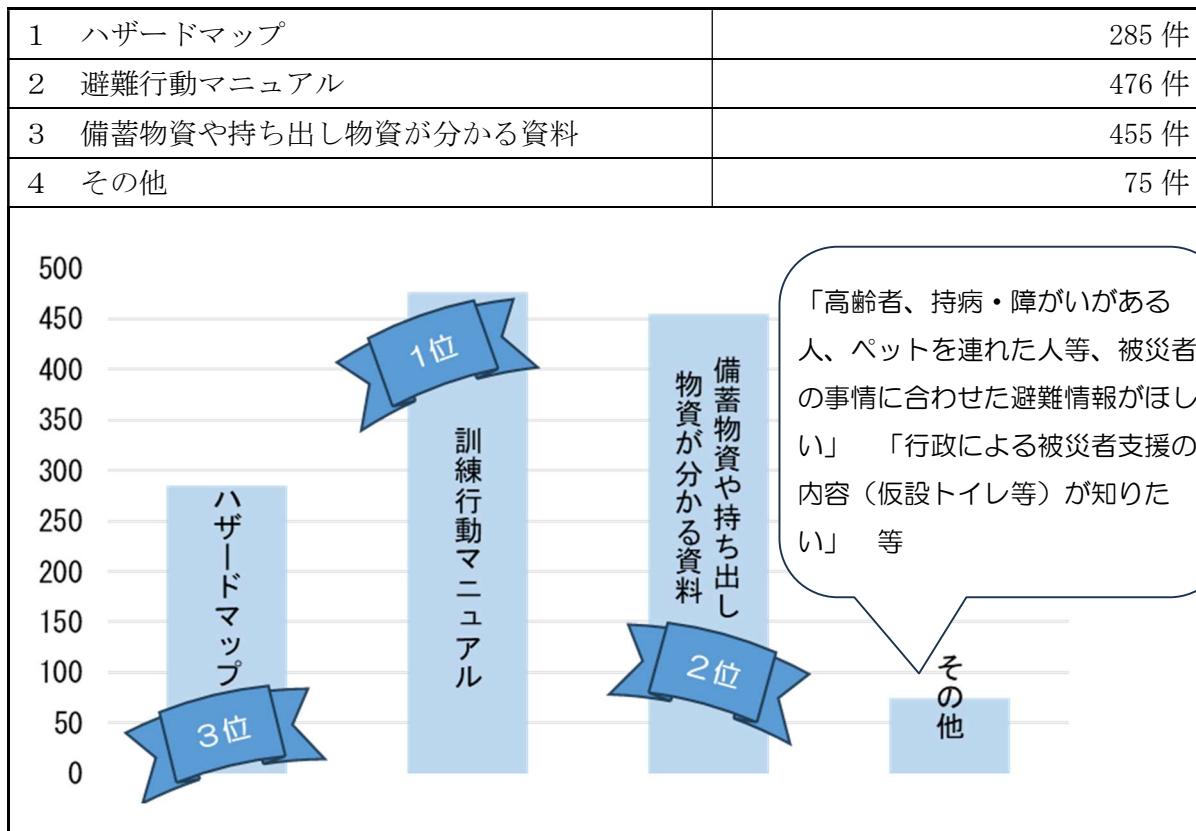
- ・自宅外で被災した場合の懸念（避難先が分からず、家族と連絡が取れない 等）
- ・避難の際の懸念（渋滞の心配、高齢者・障がい者はどう避難するのか 等）
- ・避難所・避難生活に関する懸念（ペットは連れて行けるか、トイレの数が足りるか、避難所でのパーソナルスペースは確保されるか 等）
- ・家族との連絡手段（学校に通う子どもの無事をいつ確認できるか 等）



回答者の半数近くが「避難のタイミングが不明」と回答しており、事前に判断基準を整える重要性がうかがえる。また、「家具等の転倒防止措置ができていない」、「備蓄物資がない・足りない」、「非常持ち出し物資を用意していない」といった家庭での備え不足についての回答も多く、日常的な準備への危機意識の高まりが見て取れる。

また、「その他」意見では外出先で被災した場合の懸念や、高齢者・障がい者の避難行動を不安視する声が複数寄せられるなど、実際に避難する際にスムーズに行動できるかを不安視する人が多かった。

【問 10】こうした一斉避難訓練に際して、行政から提供してほしい情報はどのようなものですか。（複数選択可）



【問 11】今回の一斉避難訓練に対するご意見があれば教えてください。（複数選択可）

